

一般選抜 2025 出題意図

【国語】「現代の国語」「言語文化（古文・漢文を除く）」から出題

文章全体の内容や論旨を理解し、思考・判断・表現する能力とともに、語彙・慣用句・文学史等の常識的な国語科の知識の測定を意図として出題している。大学、短期大学部の共通問題として出題。大問3問から構成され、現代文2題、国語常識問題1題となっている。設問形式は選択式と記述式の併用である。現代文では、文脈の中で語彙の意味を理解する力、文章の流れに沿って正しく構造や内容を読み取る力など総合的な読解力を測っている。国語常識問題では、語の知識や基本的な文学史の知識とそれを適切に活用する力を測っている。

【英語】「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」から出題

高校で習得するリーディング、ライティングの能力、文法・語彙の基礎的知識、会話の運用能力の測定を意図として出題している。大問5問から構成され、文法・語彙に関する空所補充や同意表現問題が2題、会話文問題1題、グラフを含む長文読解問題2題となっている。マークシート方式ではないが、選択肢から正解を選択する設問形式としている。文法・語彙に関する問題では、英文の構造を正しく理解し、文法知識や語法を文脈に即して適切に運用できているかを確認している。長文読解問題では、文章に記された情報を正確に読み取り、論点と文章全体の構造が理解できているかを測っている。

【化学】「化学基礎」から出題

化学基礎の基本的知識や計算能力の測定を意図として、人間生活に関係の深い分野からもアプローチして出題している。大問5問から構成され、設問形式は選択式と記述式の併用である。周期表、基本的用語、物質質量計算、濃度計算、熱化学、酸・塩基と中和、酸化還元などに加えて、化学と生活に関連する問も出題している。理由や用語、性質などを簡潔に説明できるかを問う論述問題も課すことで、知識だけではなく表現力や論述力も測っている。

【生物】「生物基礎」から出題

生物基礎の基本的知識や計算能力の測定を意図として出題している。大問6問から構成され、設問形式は選択式と記述式の併用である。細胞、遺伝情報、代謝、体内環境、生態など各分野から満遍なく出題し、複数分野の融合問題も課すことで応用力も測っている。論述問題では、知識だけではなく、生物現象を体系立てて理解し、論理的に説明できるかを測っている。人間生活に関係の深い分野からもアプローチしている。